



カトリック谷山教会 主任司祭 トマス頭島光

「つながっていること」

私の心が、もう一つ別の誰かの心と「つながる」。そんな体験をしたことがありますか。手と手を取り合って、握手を交わす。そのとき、私はあなたと一つになって「つながっている」ことを、肌で感じ取り、その温もりを体感できました。それが今では、このコロナ禍のために全く叶わなくなってしまいました。今となっては、懐かしい思い出のようです。ほんとうにこのまま過去のことになってしまうのでしょうか。もう一度、互いのその手の温もりを思い越しながら、人と人が「つながる」ということについて黙想してみたいのです。

◆差し伸べられた手

ある時、恐る恐る湖の上を歩き出したペトロが、ふと我に返って疑い沈み始めました。イエスは、すぐさま手を指し伸べ、その手を掴まえ「信仰の薄い者よ！なぜ疑ったのか」と言いました。私たちは心のどこかで、困っている人を助けたい。持っている力を誰かのために使いたい、と思っています。実際に、貧しい人のために海外で働く日本人は意外に多いのです。彼らに愛の手を差し伸べ、困っている人に手を貸す。そんな何でもないことが、日本でも普通にできる社会になれば、どんなに素晴らしいでしょう。



この祈りはただ手だけでなく、足も声も、また心まで「お貸しします」と歌っています。つまり、私は、その五体のすべてを「お望みなら、どうぞ、お使い下さい」と祈っているのです。あなたも、その手を誰か困っている人のために差し伸べてはどうでしょう。

◆小さな手

日本は、よく「顔が見えない国」と言われます。つまり、諸外国のように国際貢献が少ないような印象があるからです。しかし、実はそうでもないのです。例えば、戦後日本は軍事行動によって一度も人を殺したことがなく、一個の完成した爆弾を他国に売ったこともないのです。かつて文化も言葉も習慣も全く違う知らない国へ行って、病気から人を守り、地雷があれば、それを一個ずつ取り除けていった一人の医師がいました。それは小さな手でしたが、彼の遺志を継いで、多くの愛の手が、貧しい人々に差し伸べられています。

◆私の手をお使いください

「主よ、今日一日、貧しい人や、病んでいる人を助けるために、私の手をお望みでしたら、今日私の、この手をお使いください」。これはマザーテレサの「主よ、私をお使いください」という祈りから生まれた歌の一節です。

◆イエスとつながる

イエスは言います。「私につながっていなさい。わたしもあなたがたにつながっている」(ヨハ 15:4)



と。私たちはイエスとつながっているのです、実を結ぶことができます。私とつながってなければ、実を結ぶことはできない、とイエスははっきり言われます。私がイエスとつながってられることは、大きなお恵みなのです。「イエスはブドウの木、私たちはその枝である」(ヨハ 15:5)とされている通り、まさにイエスから流れ来る命の糧を吸い取って、その枝の先に実を結ばせるのですから。

◆愛の架け橋

私なぜ人を愛するか。それは愛がまた別の愛を生み出すからです。世界のすべての人が愛をもって生きるなら、いつか世界は愛で満たされ、一つになるでしょう。どうしてそれが実現しないのか。またどうして幼い子どもの命が奪われるのか。イエスが罪人である私たちのために死んで下さった、その一回きりの死で十分ではなかったのか。今も、この現代世界の回心のために、多くの人の命が犠牲となっている。キリストの死は救いを完成させました。しっかり、イエスとつながって生きようではないか。

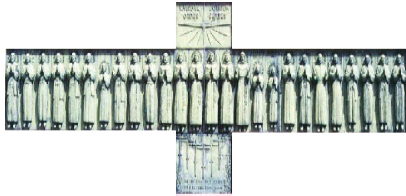
## 今月の聖人から

### 2月3日(記念日) 福者ユスト高山右近殉教者

戦国時代の武将、高山右近は豊臣秀吉によるキリシタン弾圧により領地を失い、加賀藩に身を寄せた後、最終的に日本からフィリピンに追放されます。フィリピンのマニラでは、右近様が来られると言うので大歓迎を受け大事にされましたが、渡航中すでに侵されていた病に勝てず、1615年に客死します。カトリックの信仰に生き続けた右近は、殉教者として2017年2月、ローマ法王フランシスコにより大阪で列福されました。



### 2月5日(祝日) 日本26聖人殉教者(1597年2月5日殉教)



1549年、聖フランシスコ・ザビエルが来日、キリスト教は大名や武士の間に広まっていった。豊臣秀吉も最初はキリスト教に好意的であったが、九州征伐のときに宣教師を国外に追放したり、教会を破壊するなど宣教を禁止した。しかし秀吉は貿易の発展には前向きであり、1593年に通商条約を結び、京都での宣教を許可した。信徒は増し、30万人を超えたとされている。

1596年に四国の海岸でフィリピンからメキシコに行くスペインの船が座礁したとき、積み荷を秀吉が没収するという「サン・フェリペ号事件」が起こった。そのためフランシスコ会が、秀吉の行為を条約違反だとしてスペイン船側の代弁をしたために彼は憤慨し、京都、大阪周辺のフランシスコ会士、イエズス会士、キリスト信徒ら24名を捕え、死刑を命じた。その中には、幼い子どもの信徒3人もいた。

彼らは、京都、堺、大阪市内を引き回されたのち、長崎までの道のりを歩かされた。その間、彼らの世話をした2人の信徒も自ら一行に加わった。長崎の西坂に26の十字架が立てられ、はりつけになった彼らは、最期までともに祈り、聖歌を歌いながら殉教を遂げた。彼らの死は日本の教会の初穂となり、この地はキリシタンの巡礼地となった。長崎26聖人記念館には遺品の一部が安置されている。日本26聖人は、20名の日本人、5名のスペイン人、1名のポルトガル人である。1862年6月8日にピオ9世教皇により列聖された。(カトリック中央協議会)

## レジオ・マリエから



会長 梅木 千夏子

皆さん こんにちは、レジオ・マリエです。レジオ・マリエは「マリアの軍団」という意味で、1925年にアイルランドで創設され、聖母マリアと一致して祈り、活動する奉仕グループです。谷山教会は「聖霊の仲介者なる聖母 プレシディウム」として、毎週水曜日の午後2時に集まり、レジオ・マリエの祈りとロザリオを唱え、神父様のお話を伺います。通常、週に一度は神父様のお供をして病院や高齢者施設などを訪問しますが、このコロナ禍の中で その機会も無くなってしまいました。訪問していた方々のお顔を見られなくなって、大変寂しく、もどかしい思いをしています。

ご復活のカードやクリスマスカード、暑中お見舞いの便りを送らせて頂いておりますが、やはり実際にお会いしたい思いでいっぱいです。今はひたすら、このコロナ禍の早期の終息を祈っておりますが、共に祈る仲間を募っております。「百間は一見に如かず」です。興味のある方はどうぞいらしてくださいませ。お待ちしております。

### 麻婆豆腐 材料(2人前)

木綿豆腐	500g
豚もも肉ミンチ	150g
深葱	125g
小葱	75g
生姜	10g
にんにく	10g
ごま油	小2・1/2
豆板醤	小2・1/2
濃口醤油	小5
酒	小5
赤味噌	小2・1/2
砂糖	小1・2/3
鶏ガラスープの素	
水	1・3/4C
片栗粉	水

### 作り方

- 豆腐は1.5cmに切り水切り
- 深葱の白い所はみじん切り、青い所、小葱は2cmに切る
- 生姜、にんにくはみじん切り
- フライパンに油を熱し深葱(白)、生姜、にんにくを香りがつくまで炒める
- ミンチを加えて炒め中央を空けて豆板醤を炒め残りのAを加えて混ぜる。Bでスープを作り注ぎ入れて煮立て、豆腐を加えて2~3分煮る。
- 葱を加えてひと混ぜし、Cでトロミをつける。水溶き片栗粉でとろみをつける。

ペンテコステ編集部では、皆さまからの記事を募集しています。日頃考えている事、短歌や写真、何でも結構です。ご協力の程よろしくお願い致します。(上釜、上原まで)

## 新司祭ヤントレンゴーの初ミサ



2020年10月28日に、スンバ島のワインガブ郡の町にある御助けの聖母マリア教会で日本に派遣されることになっている新司祭ヤントレンゴーの初ミサが行われました。その

時、私自身は皆の前で説教をすることを新司祭に任されたので、初ミサに参加しなければなりません。その初ミサに参加していた人々はヤント神父様の家族とシスターたちと司祭たちに加えて、皆、約千人でした。確かにカトリック教会の信者だけではなく、他の宗教の人たちもいました。私にとっては感謝の内に初ミサにあずかり、新司祭からの祝福を頂いたのは何と幸せなことではないかなと感じていました。ミサ後、盛大にパーティーが開催され、家族と信者の代表の方々が、色々な文化的な歌や踊りを披露しました。

結論と言えば本当にとっても感動的なお祝いでした。

新司祭たちだけではなく、他の司祭たちも、皆のこれから長い道程、もちろんまた山あり、谷あり、険しい道を行く時もあるかもしれませんが、聖霊がいつもその道を照らし、導き、共に歩んでくださるために、そして神様が司祭たちに平和と祝福を与えてくださいますように、いつもマリア様の取次ぎによって祈り求めるのは大切なことです。ですから、主イエスキリストの働きを今の世界中のそれぞれの国や地域で、どのように実現していけるか、その実現のために、どれほど私たちは司祭・修道者を必要としているか。そのことを深く考えながら、司祭・修道者の召命のために心を込めて祈りましょう。



助任司祭・ドンボスコ

ヤントレンゴー司祭が日本へ来られるのを楽しみにお待ちしております。

## 2021年2月<公開ミサ>の参加と典礼奉仕継続のお願い

◆2021年2月です。新型コロナウイルス感染症拡大はその勢いを増し続けるさ中、<緊急事態宣言>二回目がいくつかの都府県で発出されました。世界累計では、ついに9000万人を超え、近いうちに一億に達するでしょう。それでも、私たちの終息への願いは変わらず、祈り続けます。宣言が出たエリアの教区においては、公開ミサが中止となっています。私たちは苦しむすべての人のために力強く、ミサを続けます。但し、当分のあいだ、聖歌を歌わないミサになります。よろしくご協力ください。

◆引き続き主日ミサへの参加は分散型でお願いします。前晚ミサ(午後7時)と早朝ミサ(午前6時半)はまだ余裕があります。

◆入堂前の手指消毒、マスク着用は厳守です。

◆三密回避策として入場制限は50人まで(但し典礼奉仕の方を除く)。以外はロビー内。泣部屋は子ども連れ家族のみ。よろしくご協力を！

◆聖堂内では白印を前にご着席ください◆喚起と加湿、同時に行っています。

◆聖体拝領は一列に並び前後の間隔を1m以上とって前にお進みください。

■2月の典礼奉仕の先唱及び朗読の役割分担は以下の通りです。

◇ 2月7日 年間第5主日 午前9時～ライブ配信ミサ 先唱及び朗読奉仕 ● 1班

◇ 2月14日 年間第6主日 午前9時～ライブ配信ミサ 先唱及び朗読奉仕 ● 2・3班

◇ 2月21日 四旬節第1主日 午前9時～ライブ配信ミサ 先唱及び朗読奉仕 ● 4班

◇ 2月28日 四旬節第2主日 午前9時～ライブ配信ミサ 先唱及び朗読奉仕 ● 5・11班

★2月17日は灰の水曜日になります。この日から四旬節に入りますが、四旬節の黙想会はできません。ひたすら新型コロナウイルス感染症拡大の終息を願いましょう。

★医療従事者とその関係者の方々がウイルスに立ち向い、一人一人の命を守る活動を進めていくことができますように祈りましょう。

★感染者とその家族への誹謗中傷が止み、彼らが前向きに生きる力と希望に満たされますように祈りましょう。

神に感謝！ (2021/1/24) 主任司祭 トマス頭島光



令和3年（2021年）		谷山教会 2月予定と祝日表		（2月1日～2月28日）		
日時		典礼と行事		朗読奉仕者	掃除当番	班会等
1（月）	6:30	朝ミサ				
2（火）	<b>祝日</b>	<b>主の奉獻</b>				
	6:30	朝ミサ				
3（水）	<b>記念日</b>	<b>福者ユスト高山右近殉教者</b>				
	19:00	召命ミサ <求道者勉強会V> ⑩				
4（木）	6:30	朝ミサ				
5（金）	<b>祝日</b>	<b>日本26聖人殉教者</b>				
	19:00	初金ミサ				
6（土）	<b>記念日</b>	<b>聖アガタおとめ殉教者</b>			①	教会
	19:00	年間第5主日のミサ ミサ後～求道者勉強会				
7（日）	<b>6:30&amp;9:00</b>	<b>年間第5主日</b>		①		
8（月）	6:30	朝ミサ				
9（火）	6:30	朝ミサ				
10（水）	<b>記念日</b>	<b>聖スコラスチカおとめ</b>				
	19:00	召命ミサ				
11（木）	<b>6:30</b>	<b>朝ミサ 世界病者の日 建国記念の日</b>				
12（金）	6:30	朝ミサ				
13（土）	19:00	年間第6主日のミサ			②③	教会
14（日）	<b>6:30&amp;9:00</b>	<b>年間第6主日のミサ</b>		②③		
15（月）	6:30	朝ミサ				
16（火）	6:30	朝ミサ				
17（水）	19:00	灰の水曜日ミサ（大斎・小斎）				
18（木）	6:30	朝ミサ				
19（金）	6:30	朝ミサ 19:00～十字架の道行				
20（土）	19:00	四旬節第1主日のミサ ミサ後～求道者勉強会			④	教会
21（日）	<b>6:30&amp;9:00</b>	<b>四旬節第1主日</b>		④		
22（月）	<b>祝日</b>	<b>聖ペトロ使徒座</b>				
	6:30	朝ミサ				
23（火）	<b>6:30</b>	<b>朝ミサ 天皇誕生日</b>				
24（水）	19:00	召命ミサ				
25（木）	6:30	朝ミサ				
26（金）	6:30	朝ミサ 19:00～十字架の道行				
27（土）	19:00	四旬節第2主日のミサ			⑤⑪	教会
28（日）	<b>6:30&amp;9:00</b>	<b>四旬節第2主日</b>		⑤⑪		
3/1日（月）	6:30	朝ミサ				
2日（火）	6:30	朝ミサ				
ロザリオの祈り	毎週（火）	10:00～		2日、9日、16日、		
レジオ・マリエ	毎週（水）	14:00～		3日、10日、17日、24日		
聖体礼拝	毎週（木）	10:00～		4日、18日、25日		
十字架の道行	毎週（木）	13:00～				
聖書と教理-2	毎週（金）	10:00～11:30		5日、12日、19日、26日		

2月の当番班は、5・11.班です